様式１（兼任する工事側）

専任を要する主任技術者の兼任届

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　受注者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名

　令和　年　月　日契約に係る　　　　　　　　　　　　　　　　　工事で選任された専任の主任技術者は、建設業法施行令第27条第2項の規程に基づき、他の工事を兼任することとなりましたので届出します。

１　兼任となる他の工事

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者 |  |
| 工　事　番　号 |  |
| 工事名称 |  |
| 工　　　　　期 |  |
| 施　工　場　所 |  |
| 工事間の距離 |  |

注１　本工事又は兼任となる他の工事において、受注者の責によらないやむを得ない事由により、専任を要する監理技術者への途中変更が必要となった場合は、本工事における技術者の途中交代も認める。

ただし、この場合においても、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保される等、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

注２　兼任となる他の工事の請負金額が4,000万円未満であっても本届出書を提出する。

注３　兼任となる他の工事の契約書（写）を添付すること（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）

注４　本工事と兼任となる他の工事個所との位置関係が分かる地図を添付すること。

ただし、本工事と兼任となる他の工事が同一箇所の場合は省略するものとする。

注５　「兼任となる他の工事」が追加となる場合は、兼任となる工事を全て記載したうえで、改めて提出すること。

様式２（兼任される工事側）

主任技術者兼任届

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　受注者　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名

　令和　年　月　日契約に係る　　　　　　　　　　　　工事で選任した主任技術者は、他の工事の専任の主任技術者が兼任することとなりましたので、届出します。

１　兼任となる他の工事

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者 |  |
| 工　事　番　号 |  |
| 工事名 |  |
| 工　　　　　期 |  |
| 施　工　場　所 |  |
| 工事間の距離 |  |
| 主任技術者名 |  |

注１　本工事又は兼任となる他の工事において、受注者の責によらないやむを得ない事由により、専任を要する監理技術者への途中変更が必要となった場合は、本工事における技術者の途中交代も認める。

ただし、この場合においても、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保される等、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

注２　本工事の請負金額が4,000万円未満であっても、他の工事の専任の主任技術者が兼任する場合は、本届出書を提出する。

注３　兼任となる他の工事の契約書（写）を添付すること（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）

注４　主任技術者の経歴書を添付すること。

注５　本工事と兼任となる他の工事個所との位置関係が分かる地図を添付すること。ただし、本工事と兼任となる他の工事が同一箇所の場合は省略するものとする。

注６　「兼任となる他の工事」が追加となる場合は、兼任となる工事を全て記載したうえで、改めて提出すること。

様式３

現場代理人兼任届

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　受注者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏　名

令和　年　月　日契約に係る　　　　　　　　　　　　工事における現場代理人は、下記工事の現場代理人を兼任することとしましたので届出します。

兼任となる他の工事

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者 |  |
| 工　事　番　号 |  |
| 工事名 |  |
| 工　　　　　期 |  |
| 施　工　場　所 |  |
| 工事間の距離 |  |

※ 添付書類

１　兼任となる他の工事の契約書(写)

（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）

２　兼任となる他の工事の主任技術者等選任通知書(写)又はこれに相当する書面

３　専任技術者一覧（写）

注１　請負金額が500万円未満の工事にあっては、届出の対象としない。

注２「兼任となる他の工事」が欄が不足する場合は、記入欄を追加して記載すること。

注３「兼任となる他の工事」が追加となる場合は、兼任となる工事をすべて記載したうえで、改めて提出すること。

様式４（兼任する工事側）

監理技術者兼任届

（特例監理技術者）

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　受注者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名

　令和　年　月　日契約に係る　　　　　　　　　　　　　　　　　　工事で選任した監理技術者は、以下の工事を兼任いたしますので届出します。

１　兼任となる他の工事

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者 |  |
| 工事番号 |  |
| 工事名 |  |
| 工期 |  |
| 施工場所 |  |
| 工事間の距離 |  |

注１　発注者の欄については、専任を要する監理技術者は原則として他事業体が発注する工事との兼任はできないため、当企業団名を記入する。

ただし、本工事と同一場所において、他事業体の発注する工事を本工事の受注業者が随意契約する場合は、監理技術者の兼任は可能となるため、他の発注者名を記入すること。

注２　本工事の監理技術者が兼任する他の工事が、請負金額が4,000万円未満又は下請金額の合計が4,500万円未満の工事であっても、本届出書を提出すること。

注４　兼任となる他の工事の契約書（写）を添付すること（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）

注５　本工事と兼任となる他の工事個所との位置関係が分かる地図を添付すること。ただし、本工事と兼任となる他の工事が同一箇所の場合は省略するものとする。

注６　本取扱い ２（３）のただ書きによる監理技術者の兼任の場合は、（特例監理技術者）を削除する。

様式５（兼任される工事側）

監理技術者兼任届

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名

　令和　年　月　日契約に係る　　　　　　　　　　　　　　　　　　工事で選任した主任技術者又は監理技術者は、他の工事の監理技術者に兼任されることとなりましたので届出します。

１　兼任となる他の工事

|  |  |
| --- | --- |
| 発注者 |  |
| 工事番号 |  |
| 工事名 |  |
| 工期 |  |
| 施工場所 |  |
| 工事間の距離 |  |
| 監理技術者名 |  |

注１　発注者の欄については、専任を要する監理技術者は原則として他事業体が発注する工事との兼任はできないため空白とする。ただし、本工事と同一場所において、他事業体の発注する工事を本工事の受注業者が随意契約する場合は、監理技術者の兼任は可能となるため、発注者を記入すること。

注２　兼任となる他の工事の契約書（写）を添付すること（工事名、契約金額、工期、発注者、受注者の記載のある箇所）

注３　監理技術者の経歴書を添付すること。

注４　本工事と兼任となる他の工事個所との位置関係が分かる地図を添付すること。

ただし、本工事と兼任となる他の工事が同一箇所の場合は省略するものとする。

様式６

技術者等兼任解除届

令和　　年　　月　　日

　　北千葉広域水道企業団

　　企業長　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　受注者　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏　名

令和　年　月　日契約に係る　　　　（当該工事）　　　　　工事の技術者等について、以下の工事の兼任が解除されましたので届出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事番号 | （解除された工事） |
| 工事名称 | （解除された工事） |
| 解除された  技術者等 | 現場代理人：  主任技術者：  監理技術者： |
| 解除理由 | □本工事の技術者等を変更し、兼任を解除  □兼任する工事の技術者等を変更し、兼任を解除  □兼任する工事に係る契約の履行が完了  □災害等により全般的に工事が一時中止  □その他（具体的に記載） |

注：技術者等が複数の工事を兼任する場合は、兼任する工事の全てに提出すること。